



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6330 URL <http://www.toyo-eng.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石橋 克基
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 脇 謙介 (TEL) 047-454-1521
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	110,982	2.5	△4,481	—	△2,316	—	△3,672	—
25年3月期第2四半期	108,312	74.4	1,548	△38.0	1,626	△12.9	420	△72.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △2,839百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △586百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△19.15	—
25年3月期第2四半期	2.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	237,319	67,244	27.7
25年3月期	240,694	71,091	28.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 65,837百万円 25年3月期 69,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	9.3	2,000	25.5	4,000	△0.8	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	192,792,539株	25年3月期	192,792,539株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	987,830株	25年3月期	965,838株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	191,816,763株	25年3月期2Q	191,875,108株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 受注実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、経済対策、金融政策の効果などを背景に、生産の漸増、企業収益の改善、設備投資の一部持ち直しの動きが見られ、緩やかに回復しつつあります。また、世界経済は、全体として弱い回復が続いており、底堅さも見られるものの、米国の金融財政政策の影響、新興国の経済成長の鈍化、欧州の財政問題等の下振れリスクにより先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの事業分野の中核であるプラント市場は、国内では、景気持ち直しの動きが続いているものの製造業の設備投資が回復するまでには至らず、依然として厳しい状況が続いております。海外では、北米地域において、シェールガスを利用したエネルギー、石油化学、化学肥料の各分野の設備投資計画が活発化する動きが見られます。インド、インドネシアなどの新興国においては、経済成長の減速やその懸念があるものの、エネルギー、素材、食糧、水の需要拡大を背景に、プラント建設、資源開発、インフラ整備のニーズは高いまま推移しております。また、ブラジルなど資源国においては、高い油価に支えられた設備投資や深海油田・ガス田等のエネルギー開発投資が続いて計画されております。

こうした状況の中、当社グループは、平成24年度よりスタートさせた中期経営計画「NEXT TOYO 2015」の下、「商品・ビジネスモデル」と「地域」を両軸として事業拡大に取り組むとともに、グループ一体となった営業活動およびプロジェクトの遂行に努めました。

その結果、受注については、インドネシア向けエチレン製造設備能力増強、エジプト向けポリエチレン製造設備などの案件を獲得しました。また、カナダ市場進出以来の念願であった本格的EPC(設計・調達・建設)案件として、トーヨー・エンジニアリング・カナダ・リミテッドがオイルサンド処理設備を受注いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、1,706億円(前年同四半期比166.3%増)となりました。第3四半期以降につきましては、引き続き、化学肥料、石油精製、石油化学、エネルギー関連、社会インフラの各分野の新規案件の早期受注に注力してまいります。

業績面では、インドネシア向け化学肥料製造設備、ブラジル向けコンペルジェ製油所ユーティリティ設備、ロシア向け製油所近代化等のプロジェクトの進捗に伴い、売上高(完成工事高)1,109億円(前年同四半期比2.5%増)となりました。しかしながら、インドネシア向け化学肥料製造設備プロジェクトにおける収益の更なる悪化により、営業損失44億円(前年同四半期は営業利益15億円)、経常損失23億円(前年同四半期は経常利益16億円)、四半期純損失36億円(前年同四半期は四半期純利益4億円)となりました。

当社グループは、この当第2四半期連結累計期間における業績不振を真摯に受け止め、必要な対策をとるとともに、下期以降の収支改善に向けて全社を挙げて取り組みを強化してまいります。

セグメントの業績は次のとおりです。

〔EPC事業〕

上記の事業の経過のとおり、売上高は、1,043億円(前年同四半期比2.7%増)を計上いたしました。が、インドネシア肥料プロジェクトにおける工期挽回のための追加費用の計上ならびに工事数量の増大による工事費の大幅な増加などにより、営業損失50億円(前年同四半期は営業利益9億円)を計上するに至りました。

〔IT事業〕

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社において、他社開発ERPパッケージ製品を基に展開するソリューション事業および自社の独自開発ERPパッケージ製品に基づくプロダクト事業などの進捗により、売上高55億円(前年同四半期比0.3%増)、営業利益1億円(前年同四半期比1.3%増)となりました。

〔不動産賃貸・管理事業〕

株式会社テックエステートにおける千葉県習志野市商業施設賃貸事業や、その他住宅賃貸・管理事業などの事業収入を基盤として、売上高10億円(前年同四半期比4.6%減)、営業利益4億円(前年同四半期比0.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から33億円減少し、2,373億円となりました。これは現金預金が38億円増加した一方、受取手形・完成工事未収入金等が84億円減少したことなどによるものです。

負債については、支払手形・工事未払金等が31億円減少した一方、未成工事受入金が46億円増加したことなどにより、前連結会計年度末から4億円増加の1,700億円となりました。

純資産については、配当金の支払および四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末から38億円減少の672億円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は787億円で、前連結会計年度末から71億円増加しております。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、99億円の資金増加(前年同四半期連結累計期間は154億円の資金減少)となりました。主に売上債権の減少83億円による資金の増加であります。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は16億円の資金減少)となりました。主に無形固定資産の取得に6億円を使用したことによるものです。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動によるキャッシュ・フローは、30億円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は61億円の資金減少)となりました。その主な内訳は、配当金の支払いによる資金の減少9億円、安定資金確保のため新規借入を行う一方で、既存借入について期日返済を行ったことによる資金の減少18億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の決算発表時に公表した業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成26年3月期通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	52,328	56,197
受取手形・完成工事未収入金等	54,423	46,015
有価証券	21,376	24,316
未成工事支出金	33,308	38,207
繰延税金資産	3,010	3,136
未収入金	22,478	13,123
その他	5,849	5,767
貸倒引当金	△4,258	△3,078
流動資産合計	188,517	183,684
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	26,525	26,594
機械、運搬具及び工具器具備品	5,219	5,422
土地	17,378	17,515
リース資産	1,852	1,822
建設仮勘定	75	—
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,864	△20,330
有形固定資産合計	31,187	31,025
無形固定資産		
のれん	2,570	2,393
その他	2,918	3,411
無形固定資産合計	5,489	5,805
投資その他の資産		
投資有価証券	11,642	13,207
長期貸付金	4,578	4,574
繰延税金資産	1,034	490
その他	3,137	3,415
貸倒引当金	△4,892	△4,883
投資その他の資産合計	15,500	16,803
固定資産合計	52,177	53,634
資産合計	240,694	237,319

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	60,370	57,198
短期借入金	12,712	10,997
未払法人税等	2,297	297
未成工事受入金	44,487	49,174
賞与引当金	1,103	1,107
完成工事補償引当金	80	108
工事損失引当金	4,422	5,848
その他	7,656	9,199
流動負債合計	133,130	133,932
固定負債		
長期借入金	26,477	26,161
リース債務	670	614
繰延税金負債	7	4
退職給付引当金	5,202	5,009
修繕引当金	705	758
その他	3,408	3,593
固定負債合計	36,472	36,142
負債合計	169,603	170,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	20,759	20,759
利益剰余金	31,537	26,905
自己株式	△383	△393
株主資本合計	70,111	65,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665	1,291
繰延ヘッジ損益	△647	△1,483
為替換算調整勘定	△468	559
その他の包括利益累計額合計	△449	367
少数株主持分	1,429	1,406
純資産合計	71,091	67,244
負債純資産合計	240,694	237,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	108,312	110,982
完成工事原価	95,829	104,282
完成工事総利益	12,483	6,699
販売費及び一般管理費	10,934	11,181
営業利益又は営業損失(△)	1,548	△4,481
営業外収益		
受取利息	314	460
受取配当金	116	112
持分法による投資利益	313	939
貸倒引当金戻入額	—	1,193
雑収入	311	104
営業外収益合計	1,056	2,811
営業外費用		
支払利息	535	489
為替差損	305	31
雑支出	138	125
営業外費用合計	979	646
経常利益又は経常損失(△)	1,626	△2,316
特別利益		
固定資産売却益	383	—
特別利益合計	383	—
特別損失		
投資有価証券評価損	448	—
特別損失合計	448	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,561	△2,316
法人税等	1,700	1,338
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138	△3,654
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△558	18
四半期純利益又は四半期純損失(△)	420	△3,672

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138	△3,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△357	625
繰延ヘッジ損益	57	578
為替換算調整勘定	△159	515
持分法適用会社に対する持分相当額	12	△904
その他の包括利益合計	△447	815
四半期包括利益	△586	△2,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1	△2,855
少数株主に係る四半期包括利益	△587	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,561	△2,316
減価償却費	1,198	1,209
のれん償却額	276	210
貸倒引当金の増減額(△は減少)	665	△1,193
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△206	△281
工事損失引当金の増減額(△は減少)	1,380	1,365
受取利息及び受取配当金	△431	△573
支払利息	535	489
為替差損益(△は益)	0	△119
持分法による投資損益(△は益)	△313	△939
売上債権の増減額(△は増加)	△5,104	8,328
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,216	△4,598
未収入金の増減額(△は増加)	△2,214	9,532
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,853	△3,636
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△8,016	4,149
その他	△973	1,466
小計	△14,711	13,093
利息及び配当金の受取額	546	1,219
利息の支払額	△544	△500
法人税等の支払額	△738	△3,887
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,447	9,925
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△299	448
有形固定資産の取得による支出	△276	△339
無形固定資産の取得による支出	△559	△693
投資有価証券の取得による支出	△1,777	△293
その他	1,300	151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,612	△726
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,451	△1,554
長期借入れによる収入	—	1,010
長期借入金の返済による支出	△2,288	△1,307
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△257	△195
配当金の支払額	△1,151	△959
その他	△39	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,188	△3,057
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	982
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,258	7,123
現金及び現金同等物の期首残高	90,452	71,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	67,194	78,798

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	EPC事業 (百万円)	IT事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高						
外部顧客への売上高	101,670	5,550	1,091	108,312	—	108,312
セグメント間の内部 売上高または振替高	82	14	124	220	△220	—
計	101,753	5,564	1,215	108,533	△220	108,312
セグメント利益	923	163	462	1,548	△0	1,548

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	EPC事業 (百万円)	IT事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高						
外部顧客への売上高	104,373	5,568	1,041	110,982	—	110,982
セグメント間の内部 売上高または振替高	81	78	91	251	△251	—
計	104,455	5,646	1,132	111,234	△251	110,982
セグメント利益また は損失(△)	△5,088	165	458	△4,464	△16	△4,481

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益または損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注実績

当第2四半期連結累計期間におけるEPC事業およびIT事業の受注実績は次のとおりであります。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	海外					
	化学肥料プラント	74,762	6,231	80,993	15,271	64,562
	石油化学プラント	71,795	17,820	89,616	17,398	71,060
	石油精製プラント	9,952	17,605	27,558	5,416	21,135
	エネルギー関連プラント	85,812	3,164	88,977	33,722	53,426
	一般製造設備関連	20,872	1,308	22,181	8,782	12,607
	IT関連	120	196	316	183	132
	その他	65,117	1,926	67,044	7,331	57,383
	小計	328,433	48,253	376,687	88,106	280,308
	国内					
	石油化学プラント	6,293	1,233	7,526	4,216	3,265
	石油精製プラント	1,585	4,012	5,598	1,434	4,163
	エネルギー関連プラント	8,279	1,093	9,373	668	8,692
	一般製造設備関連	10,554	811	11,365	4,518	6,433
	IT関連	3,035	5,370	8,406	5,367	2,926
その他	938	3,301	4,239	2,909	1,329	
小計	30,687	15,822	46,509	19,114	26,811	
合計	※△1,138 359,120	64,076	423,196	107,221	※△12,626 307,120	
当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	海外					
	化学肥料プラント	151,351	1,633	152,985	26,021	129,639
	石油化学プラント	98,404	67,247	165,652	28,568	136,766
	石油精製プラント	47,441	76,351	123,793	9,101	114,769
	エネルギー関連プラント	34,040	6,905	40,946	6,557	10,681
	一般製造設備関連	6,311	1,338	7,650	5,903	1,956
	IT関連	119	217	336	243	84
	その他	48,425	2,667	51,092	17,356	34,211
	小計	386,094	156,362	542,457	93,751	428,109
	国内					
	石油化学プラント	7,150	198	7,348	1,661	5,687
	石油精製プラント	4,369	1,765	6,134	3,869	2,265
	エネルギー関連プラント	7,482	507	7,989	1,872	6,117
	一般製造設備関連	853	1,016	1,869	420	1,157
	IT関連	3,861	5,468	9,330	5,324	3,938
その他	681	5,338	6,020	3,040	2,941	
小計	24,398	14,295	38,693	16,189	22,108	
合計	※12,772 410,492	170,658	581,150	109,941	※18,753 450,218	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等は含まれておりません。
- 2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第2四半期連結累計期間△5,063百万円、当第2四半期連結累計期間5,565百万円)を含んでおります。
- 3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による調整分(前第2四半期連結累計期間3,792百万円、当第2四半期連結累計期間26,556百万円)を控除しております。
- 4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示しております。